

2020年2月4~3日

世論調査（JNN）、運動、改憲、国会・政局、自衛隊中東派兵、京都市長選

JNN2020年1月3日1時44分

JNN世論調査、新型コロナウイルス「不安」77%

新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大する中、不安を感じる人が77%にのぼることがJNNの世論調査でわかりました。一方で、感染防止に向けた政府のこれまでの対応については半数の人が評価しています。

安倍内閣を支持できるという人は、先月の調査結果より2.3ポイント減って49.8%と、2か月ぶりに5割を下回りました。一方、支持できないという人は2.1ポイント増えて46.8%でした。

新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大する中、不安を感じるか聞いたところ、「感じる」と答えた人が77%にのぼりました。「感じない」は21%でした。

一方で、感染防止に向けた政府のこれまでの取り組みについて聞いたところ、「評価する」が50%と、「評価しない」の37%を上回っています。

総理主催の「桜を見る会」をめぐる、安倍総理による一連の説明について納得しているか聞いたところ、「納得していない」は先月よりも3ポイント増えて71%に達しています。

政府がIR施設の2020年代半ばの開業を目指していることについて、整備を「予定通り進めるべきだと思わない」が6割に達し、「予定通り進めるべき」の23%を大きく上回りました。

政府は中国の習近平国家主席の日本訪問について、4月上旬に国賓として招く方向で調整しています。このことについて聞いたところ、「賛成」が51%、「反対」は31%でした。

小泉環境大臣が第一子誕生にあわせて育児休暇を取得する意向を表明しましたが、これを「支持する」と答えた人は74%に達し、「支持しない」の19%を大きく上回りました。

政府による海上自衛隊の中東海域への派遣については「賛成」が49%、「反対」は35%で、先月と比べて賛否が逆転しています。

しんぶん赤旗 2020年2月4日(火)

総がかり実行委など会見 安倍改憲阻止 新しい政治を 発議 反対署名広げる



(写真) 改憲発議阻止の決意などを語る

参加者。写真左から土井登美江（司会）、高田健、小森陽一、藤本泰成、岸本啓介の各氏＝3日、衆院第2議員会館

総がかり行動実行委員会と「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」は3日、衆院第2議員会館で開いた記者会見で、新たにスタートした改憲発議に反対する全国緊急署名を広げる運動などについて発表し、「安倍改憲の野望を打ち砕き、市民と野党の共闘で新しい政治を実現していきたい」と決意を語りました。

会見には、総がかり行動実行委員会共同代表の高田健、九条の会事務局長の小森陽一、戦争をさせない1000人委員会の藤本泰成、憲法共同センターの岸本啓介の各氏が参加しました。

高田氏は、総がかり行動実行委を結成してから6年目を迎え、「国会内の野党と多くの市民、労働団体と連帯しながら、安倍政権を包囲、打倒すべく運動を継続します」と強調。今年は総選挙も想定されると語り、「市民連合と連携して、野党共闘で安倍改憲のたくらみを打ち砕き、退陣に追い込みます」とのべました。

当面する取り組みでは、毎月19日に国会議員会館前で行っている行動を中心に、改憲阻止、沖縄の基地問題、東北アジアの非核・平和、格差・貧困の四つを軸に継続した運動を進めていくと発表しました。

とりわけ改憲発議に反対する新署名については、6日に都内で開くスタート集会（北区・北とびあ）も契機にして、定期的な街頭宣伝や戸別訪問などさまざまな形での行動を全国で強化し、安倍改憲を必ず阻止させると語りました。

しんぶん赤旗 2020年2月3日(月)

首相の9条改憲ノー 市民の大運動がカギ 全国緊急署名スタート集会



(写真)「市民と野党の共闘で安倍政権打倒！安倍9条改憲発議を許すな」と開かれた全国緊急署名スタート集会＝2日、大阪市西淀川区

「市民と野党の共闘で安倍政権打倒！安倍9条改憲発議を許すな！」と2日、全国緊急署名スタート集会が大阪市内で開かれ、220人が参加しました。全国市民アクションが呼びかけた「安倍9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名」に草の根から取り組み、2020年安倍改憲発議を阻止しようと、大阪憲法会議・共同センターが開催しました。

大阪憲法会議の丹羽徹幹理事長が開会あいさつ。渡辺治・一橋大学名誉教授が「新たな情勢の下、市民と野党の共闘で改憲発議を阻止しよう」と題して講演しました。

渡辺氏は「改憲勢力3分2の維持は阻止したが、安倍首相は改憲をあきらめていない」と警告。「この間の運動に確信を持ち、今年一年が改憲発議を許すか、許さないかの正念場になる」と述べ、「『全国緊急署名』を軸とした市民の大運動が安倍政権の息の根を止めるカギであり、安倍政治に代わる新しい政治の展望を切り開くことができる」と話しました。

大阪憲法会議の山田憲司事務局長が行動提起し、(1)「安倍改憲発議阻止」を掲げてより多くの人々との対話(2)立憲野党との共同(3)草の根の総がかり運動の拡大をすすめよう—と呼びかけました。

日本共産党の清水忠史衆院議員が国会報告しました。

しんぶん赤旗 2020年2月4日(火)

「憲法守る意志示す」 国会前 アベ政治許さない行動



(写真) スタンディングする人たち

ち=3日、国会議事堂前

春のような日が差した3日、作家の澤地久枝さんの呼びかけに応じた市民が国会議事堂前で「アベ政治を許さない」のポスターを掲げました。

仕事が休みのときは参加するという川崎市の女性(42)は「(安倍首相は)消費税を10%に上げながら、『桜を見る会』で自分のために使っている。税金泥棒じゃないか」と批判しました。

アフガニスタンで射殺された医師、中村哲さんが2001年に衆院テロ対策特別委員会ですべて「自衛隊派遣 有害無益」のポスターも一緒に掲げた女性(71)＝東京都世田谷区＝は「11年に大きな病気をしたけれども、この政権下では死ねないと思うと力が湧いてくる」と話しました。

澤地さんは「中村(哲)先生は政治がアフガンでの活動に影響すると知っていた。憲法を守らないといけないということを体を張って示した。先生は亡くなったけど、私たち一人ひとりの意志を大事にして示していきたい」と話しました。

安倍首相、改憲論議の進展期待 20年度予算案、実質審議入り 一衆院委

時事通信 2020年02月03日 12時26分



衆院予算委員会で、自民党の岸田文雄政調会長(左下)の質問に答弁する安倍晋三首相(右)＝3日午前、国会内

衆院予算委員会は3日午前、安倍晋三首相らが出席して2020年度予算案に関する基本的質疑を行い、実質審議に入った。首相は憲法改正について「国民的な議論が深まるように与野党の枠を超えて、深い有意義な議論が進んでいくことを期待している」と強調した。自民党の岸田文雄政調会長への答弁。

自民・石破元幹事長、新型肺炎受け憲法改正「悪のりするつもりない」

産経新聞 2020.2.3 22:52

自民党の石破茂元幹事長は3日夜、BS-TBS番組に出演し、肺炎を引き起こす新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、与野党の一部から憲法改正による「緊急事態条項」創設を訴える意見が出ていることについて、「これに悪乗りして、憲法(改正)に持っていくつもりはない」と述べた。

首相、自民政憲案「国民理解不十分」 2年度予算審議

産経新聞 2020.2.3 18:06

衆院予算委員会は3日、安倍晋三首相らが出席して令和2年度

予算案に関する基本的質疑が行われ、実質審議入りした。首相は、自民党が掲げる憲法9条への自衛隊明記など4項目の改憲案について「まだまだ理解が不十分だろうと思う。国民の理解があってこそ憲法改正は可能になっていく」と述べた。

肺炎を引き起こす新型コロナウイルスの感染拡大をめぐり、首相は夏の東京五輪・パラリンピックへの影響について「世界保健機関(WHO)などの関係機関と緊密に連携を図りながら、五輪の開催準備が着実に進むよう適切に対応していく」と述べた。

橋本聖子五輪相は週内にも大会組織委員会や自治体、競技団体などが参加する会議を開く方針を明らかにした。

基本的質疑は通常、首相と全閣僚が出席するが、新型肺炎の対応のため、加藤勝信厚生労働相は答弁予定がない時間帯は離席した。

首相「自民政憲案 与野党の枠超え議論を」 衆院予算委2月

NHK3日 12時35分



国会は衆議院予算委員会で、3日から新年度予算案の実質的な審議が始まりました。安倍総理大臣は、自民党が示している憲法改正の4項目に関する国民の理解は不十分だとしううえで、国民的な議論が深まるよう、与野党の枠を超えて議論していく必要があるという認識を改めて示しました。

衆議院予算委員会では3日から新年度予算案の実質的な審議が始まりました。

この中で自民党の岸田政務調査会長は憲法改正について「憲法を変えるか変えないかは国民が決めることだ。大切なのは憲法を内輪の議論にすることなく、これまで関心のなかった層にも幅広く関心を持っていただくことだ」と指摘しました。

これに対し、安倍総理大臣は「自民党は憲法改正の4項目を国民にお示ししているが、まだまだ理解が不十分なんだろうと思う。国民の皆様が理解があってこそ、憲法改正というものは可能になっていく。各党において、国民的な議論が深まるように、与野党の枠を超えて深い有意義な議論が進んでいくことを期待している」と述べました。

また岸田氏は中国の習近平国家主席の来日について「ぜひ成功させたいが、他方で人権、法の支配、自由といった、日本として譲れない線もあり、自民党内でも国賓として招くこと自体を問題視する声も根強い。中国との関係の改善、新しい時代における日中関係のありようをどう考えているのか」と質問しました。

これに対し、安倍総理大臣は「第2次安倍政権がスタートした当時は会談も実現しない状況だったが、お互いの立場や違いに関する理解は進んできている。日本と中国は地域や世界の平和と繁栄にともに大きな責任を有しており、習近平国家主席の国賓訪問をその責任を果たすとの意思を内外に明確に示していく機会としたい。懸案があるからこそ話し合い、主張すべきはしっかりと主張していきたい」と述べました。

首相「気候変動問題への対応をリードしていく」

自民党の渡嘉敷奈緒美氏は環境政策について、「政府は先月、『革

『新しい環境イノベーション戦略』を決定したが、この戦略で掲げている『ビヨンドゼロ』とは具体的に何を示すのか。わが国がどんなリーダーシップを取ろうとしているのか」と指摘しました。これに対し、安倍総理大臣は「産業革命以来増加してきたCO2を減少に転じさせるのが『ビヨンドゼロ』だ。政府としても、世界の研究機関と手を携えて、『ゼロエミッション国際共同研究センター』を設立した。野心的な目標にむかって、国家戦略としてしっかり前に進んでいきたい。世界の英知を結集して、イノベーションを日本から起こすことで、世界における気候変動問題への対応をリードしていく考えだ」と述べました。

しんぶん赤旗 2020年2月4日(火)

改憲発言繰り返す安倍首相 異常な執念と強い焦り

安倍晋三首相の改憲発言が止まりません。憲法順守義務を負う行政の長である首相が、改憲をあおる発言を繰り返すということ自体が異常です。

安倍首相は1月1日の年頭所感で改憲に言及。6日の年頭記者会見でも「憲法改正を私自身の手で成し遂げていくという考えにはまったく揺らぎはありません」と強調しました。同月27日の衆院予算委員会では、自民党の小野寺五典議員の質問に対して「自衛隊をしっかりと憲法に明記」と9条への自衛隊明記をあからさまに主張しました。

原案策定狙ったが

安倍首相は昨年の臨時国会閉幕以来、たびたび改憲を“あおる”発言を繰り返しています。通常国会が始まるまでの発言は、「必ずや自分の手で成し遂げたい」と自らが改憲を行う“執念”と、国会の憲法審査会で改憲原案策定を進めるという三権分立を無視した国会への介入でした。

昨年秋の臨時国会の所信表明演説では、「憲法審査会を動かせ」と強調。自民党改憲案の憲法審査会への提示を狙ったものでした。

しかし、憲法審への改憲案提示は国民と野党の反対によってできませんでした。2018年の通常国会・臨時国会、19年の通常国会・臨時国会と、4国会連続で見送らざるをえなかったのです。

憲法語る資格ない

繰り返される改憲発言は、安倍首相の執念とともに、強い焦りの表れです。

安倍首相は通常国会の施政方針演説(1月20日)で、改憲の議論を進めることを「国会議員の責任」だと言いつちました。

しかし、「国会議員の責任」を言うのであれば、憲法99条が国会議員が「この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ」というように、憲法の理念を実現するための努力をすることこそ国会議員の責任です。改憲が国会議員の責任だというのはまったく逆立ちした議論です。

そもそも、「桜を見る会」私物化やカジノ汚職問題で「国民の知る権利」や、「国権の最高機関」である国会の権限を踏みにじる安倍首相に改憲を語る資格はありません。

発議阻止草の根で

自民党の小野寺議員の質問に「自衛隊をしっかりと憲法に明記し、その正当性を確定することこそ安全保障・防衛の根幹」と述べ、「それに(自衛隊明記の改憲に)向けて、しっかりと議論が進ん

でいくことを期待したい」と述べた安倍首相。憲法9条に自衛隊を明記し、海外で無制限の武力行使を可能にする改憲こそが狙いです。

国会外での市民と野党の共闘の力で、改憲発議阻止、改憲案の提示を許さない草の根の運動が正念場です。

(若林明)

臨時国会以後の安倍首相の改憲発言		
2019年 12月9日	臨時国会 閉会後の記者会見	「来る通常国会の憲法審査会で、令和の時代にふさわしい憲法改正原案の策定を加速させたい」 「憲法改正は、必ずや、私自身の手で成し遂げたい」
20日	月刊誌 [Tansu] (2月号) インタビュー	「必ずや、私自身の手で(憲法改正を)成し遂げていく決意」
2020年 1月1日	年頭所感	「未来をしっかりと見据えながら、この国のかたちに関わる大きな改革を進めていく。その先にあるのが、憲法改正です」
6日	年頭記者会見	「憲法改正を私自身の手で成し遂げていくという考えにはまったく揺らぎはありません」 「令和の時代にふさわしい憲法改正原案の策定を加速させたい」
12日	NHK日曜討論 党首インタビュー	「私自身の手で憲法改正を成し遂げたい」
20日	通常国会 施政方針演説	「その案(改憲案)を示すのは、私たち国会議員の責任ではないでしょうか」 「憲法審査会で、ともに、その責任を果たしていこうではありませんか」
27日	衆参予算委員会 答弁	「この(日本の防衛の)中核たる自衛隊をしっかりと憲法に明記し、その正当性を確定することこそ、まさにこれは安全保障、防衛の根幹」

【政界徒然草】立ちほだかる「中山方式」 首相は乾坤一擲の勝負に出るか 迫る憲法改正のタイムリミット

産経新聞 2020.2.4 01:00

憲法改正に意欲を示す安倍晋三首相だが、自民党総裁としてのタイムリミットは着実に迫っている。立憲民主党をはじめとする主要野党は抵抗姿勢を強め、与党からも悲観論が上がっている。首相はこのままむなしく「時間切れ」を迎えるのか、それとも一世一代の勝負に出るのか。

「夢を夢のままに終わらせてはならない」

首相は1月20日の施政方針演説をこう締めくくった。直接的な言及はなかったが、筆者には悲願である憲法改正を指しているように聞こえた。

これに先立つ16日の自民党中央政治大学院の会合では、「歴代の総裁が時代に応じて全力を尽くしてきたが、党是である憲法改正はいまだ成し遂げることができていない。必ずや、今度こそ成し遂げたい」と訴えた。

もともと憲法改正に強い意欲を持つ首相だが、これらのメッセージの裏側には、残された任期への意識もあったのではないだろうか。

首相の党総裁任期は来年9月まで。総裁4選の可能性も取り沙汰されるが、規定通りにいけば残された時間は1年8カ月しかない。客観的に見れば、任期中の憲法改正はすでに「赤に近い黄信号」(自民党中堅)の状況だ。

憲法改正には、国会に憲法改正原案を提出し、衆参それぞれ3分の2の賛同を得て発議する必要がある。改憲原案の国会審議には少なくとも2国会を要するとされることから、できれば今国会中、遅くとも今秋召集の臨時国会には改憲原案を提出する必要がある。

しかし、憲法論議の場となる国会の憲法審査会の動きは鈍い。手続き法に過ぎない国民投票法改正案でさえ野党の反対でまともに議論されず、5国会連続で継続審議となっている。与野党に争点のない法案でさえこのありさまなのだから、改憲原案の提出

など「夢のまた夢」なのだ。

野党の反発を覚悟のうえなら、改憲原案を国会に提出はできる。原案の提出には衆院100人、参院50人の賛同が条件となるが、自民党は単独でもこのハードルをクリアしている。

ただ、発議に成功するかは見通せない。衆院はともかく、参院の議席は連立を組む公明党を合わせても成立条件の3分の2に届かない。その公明党も、憲法への自衛隊明記など自民党改憲案には慎重な姿勢で、すんなり付いてくる公算は小さい。

仮に憲法改正に前向きな日本維新の会や国民民主党の一部議員を抱き込み、なんとか国会発議にこぎつけたとしても難関は続く。国会発議から60日～180日後に国民投票を実施し、過半数の賛同を得る必要があるが、国民にそれまでの過程が「強引だ」と映れば否決されるリスクが大きい。

首相の腹心である自民党の甘利明税調会長が23日のCS番組収録で、首相の任期中の憲法改正実現は「日程的に厳しい」と指摘したのは、こうした窮状が背景にあるからだろう。

では、首相はこのまま時間切れを待つのだろうか。期待半分だが、政治生命をかけた乾坤一擲の勝負に出る可能性は少なからず残されていると記者はみている。国民の中に憲法改正の機運が高まり、議論さえ拒む野党への逆風が強まれば、首相はリスクを覚悟で憲法審査会を動かそうとするのではないのか。

憲法審査会には「中山方式」という暗黙の紳士協定が存在する。国家の最高法規である憲法論議を深めるため、与党は少数政党にも均等に発言機会を与え、強行採決などを避ける「度量」を持つ。その一方、野党は党利党略を排す「良識」を保つというものだ。

しかし、審議拒否を繰り返す今の野党に良識は感じられない。首相がいつまでも度量を示し続けるとは限らない。

自民党憲法族も「首相が野党への批判を控え、ひたすら憲法議論を呼びかけているのは、議論に乗らない野党の姿を浮き彫りにするためだ」とみる。

憲法改正という歴史的な偉業を実現できるのか、大きな岐路を迎えている。そのリトマス試験紙となるのが、主要野党が採決を拒み続けている国民投票法改正案への対応だ。

首相が意を決して動き出した場合、野党は「数の横暴」などとキャンペーンを張るだろうが、改正案を人質に取り、議論すらしづり続けたこれまでの姿勢も審判を受ける日がやってくる。

(政治部 石鍋圭)

「安倍方式なら不記載も合法か」皮肉な辻元氏に首相は？

朝日新聞デジタル三輪さち子 2020年2月3日 20時58分

「桜を見る会」前日に行われてきた安倍晋三首相の後援会主催の夕食会を政治資金収支報告書に載せないのは脱法行為では――。来年度予算案の審議が始まった3日の衆院予算委員会で、立憲民主党の辻元清美氏は、こんな疑問を首相に浴びせ続けた。首相は合法性を強調したが要求された「証拠」の提出は拒んだ。

辻元氏は皮肉を交えて首相に迫った。「日本中の議員が何千人であっても『安倍方式』で大きな会場を借りて、ホテルで領収書さえ出してもらえば報告書に不記載でも違法ではないと。太鼓判を押してください」

首相の事務所の職員が参加者から会費を集め、ホテル側に渡し、ホテル名義の領収書を出した、と首相は答弁を続ける。ホテルと

契約を結んだのは800人の参加者個人で後援会に収支は生じず、不記載で構わないとも主張している。



衆院予算委で質問する立憲民主党の

辻元清美氏=2020年2月3日午後4時15分、岩下毅撮影



辻元氏はこうしたやり方を「安倍方式」と命名。政治家がパーティーを開いても不記載で済ませることができるのでは、と疑問を呈したのだ。

これに対し、首相は「同じ形式であれば問題ない」と明言。「後援会の人が集まって、食堂やレストランで割り勘で会費を払って頂いたものは、後援会の報告書には載せない」と説明した。辻元氏の言う「太鼓判」を押した形になった。

収支報告は、政治活動の透明性を確保することを目的に政治資金規正法に定められている。辻元氏は「法の抜け穴を見つけた脱法行為だ」と指摘。「私が参加者だったら『安倍さんのおかげで高級ホテルで5千円で飲食できた。応援して良かった』と思う。買収ではないか。(疑われないよう)記載するのが法の趣旨だ」とただしたが、首相は「法の趣旨にのっとって、報告している」と繰り返した。

領収書を参加者から集め、予算委に提出するよう求められたが、首相は「違法性がないので後援者から集める必要はない」と拒んだ。ホテルから明細書を取り寄せることも要求されたが「ホテルの営業の秘密」を理由に応じなかった。(三輪さち子)

首相と辻元氏、やりとり詳報

首相と辻元氏の主なやり取りは以下の通り。

辻元氏 今回の新型コロナウイルスの問題では、(政府内で)いつ、誰が、何を決めて、どのような対応したのか。記録を全て保存してほしい。

首相 公文書は法令に従ってしっかり適切に残していく。

辻元氏 首相の言葉や振る舞いが信じられなくなったら、危機は乗り越えられない。いま、桜を見る会をめぐる、首相は「お友達」を優遇してきたのではないかと疑念をかけられている。私は首相の言葉が信じられる国にしたい。桜を見る会の前夜祭(首相の後援会主催の夕食会)は2013年からニューオータニ、全日空ホテルでやってきたが、全て(会費は)5千円、参加者一人ひと

りと契約し、ホテルの領収書をわたす、いわゆる「安倍方式」でやったのか。

首相 事務所に確認したところ、いずれの年の夕食会もホテル側との合意のもと、1人5千円という価格設定で行われた。会場入り口の受付で私の事務所の職員が会費を収集し、ホテル名義の領収書をその場で手交し、受け付け終了後に集金した全ての現金をその場でホテル側に渡す、という形で参加者からホテル側への支払いがなされた。領収書にホテルの担当者が金額などを手書きし、宛名は空欄だったということだ。

辻元氏 首相の理屈が通用するなら、日本中の全ての自治体（地方）議員、国会議員が行う後援会の親睦会などは、例え何千人であっても「安倍方式」で政治資金収支報告書に不記載でも違法ではないということか。「日本中の自治体議員も国会議員もやってもOK」と太鼓判を押してほしい。

首相 安倍晋三後援会としての収入支出は一切ないから、収支報告書への記載は必要ない。総務相から答弁させてもらう。

高市早苗総務相 政治団体の収入・支出でない場合は記載の義務はない。

辻元氏 （収支報告書に記載することで）国民の監視と批判にさらされる。5千円を徴収しても足りない分を安倍事務所とか安倍さん個人がこっそり補填（ほてん）していたら、違反になる。そんなことをしていないと分かるように、いくら入り、いくら出たか、そして経費がいくらかかったのかを書きなさい、というのが（政治資金規正法の）趣旨だ。趣旨は透明性だ。

首相 収支報告書についてお詳しいのかもしれないが、今の解釈は間違えた。後援会に入金があり、損益なりが出た場合は当然、必要となる。例えば私は地元で新春の会をやっており、会費をとる。これは後援会に会費を入れ、後援会として領収書を出している。今回、収支は発生していない。ニューオータニならニューオータニの領収書を、いわば契約主体である参加した方々に渡している。まったく問題ない。

辻元氏 他の会合では収支報告書に載せてると言った。なぜ前夜祭だけ（参加者がホテル側への支払いを）直接にしたのか。それは脱法行為と言う。これは首相しか答えられない。これは高市総務相ではない。なぜ前夜祭だけは長きにわたって記載しない方法をとってきたのか。

高市氏 政治団体の収入であれば収支報告書に記載してもらう必要があるが、他者の収入である会費を単にその場で取りつぐ行為のみをもって収支報告書に記載する必要があるとはいえない。

辻元氏 なぜ総務相（が答弁する）。自民党、しっかりしてください。（棚橋泰文・衆院予算）委員長、反省してください。

棚橋委員長 ちょっと聞こえない。

辻元氏 首相しか答えられないことを聞いている。もう、桜を見る会になったら異常な（予算委の）運営だ。

首相 辻元氏が「脱法」と言ったので、総務相がまず脱法かどうか一般論として答弁させた。例えば後援会の人たちが集まり、食堂なりレストランで割り勘で会費を払ったものは当然、収支報告書には載せない。桜を見る会の関連も、参加者が旅費を1人8万円を払っている方もいる。それは個々に旅行代理店に払ってい

る。例えばホテルに行って何人かで食事し、そこで払って領収書を要求すれば、そのお客が主体となる。これと同じだ。ホテル側が領収書を出し、参加者がそこでお金を払い、ここで完結をしている場合、収支報告書には載せない。多くの国会議員の方々も、そういう会合はあるだろう。

辻元氏 800人のホテルを借り切った会合で、そんな話、聞いたことはない。いま、首相は脱法できる方法を示しているのではないか。首相がまず範を示す（べきだ）。

首相 私の事務所の職員はホテル側と参加費のやりとりを仲介したが、ホテル側との契約の当事者はあくまでも個々の参加者だ。領収書の写しなどの提出をホテル側に求めることは困難だ。同じ形式であれば（他の政治家が収支報告書に記載しなくても）問題ないと私は考えている。

辻元氏 5千円は安いのではないか。

首相 私の事務所はさまざまな機会にホテルを利用する。私自身もそうだ。政治家として25年（を越す）間に培われた責任があると思う。さまざまな契約において、しっかり支払いをする、短期間に支払う、ということもある。基本的には（夕食会に参加した）800人の多くが宿泊している。そういうことに鑑み、その金額になっている。価格はホテル側が設定したものだ。

辻元氏 参加者が安倍さんのおかげで高級ホテルで5千円で飲食もできたとなれば買収。ホテルがだいぶディスカウントしてくれたとなったら、（ホテルから値引き分の）寄付を受けているのではないか、という疑いを持たれる。収支報告書を訂正し、追加記載したらいかかか。

首相 収支報告書に載せないのは当然だと考えている。

辻元氏 （桜を見る会に関連する）通知のファクスや郵送の事務経費はどこが負担しているのか。

首相 通常の後援会の方々との連絡の一環だと考えている。当然、事務所費として計上していると思う。

辻元氏 なぜ（過去の夕食会の）領収書をかき集めて、「ほら見ろ」とやらないのか。首相は「インターネットに表示している方がいる」と答弁したが、首相としていかなものか。

首相 領収書は間違いなくニューオータニ側から出している。全く違法性がなく、あえて後援者から集める必要はないと考えている。契約の主体は参加者であり、参加者とホテル側との関係において領収書を出している。私から後援会の方に頼むことではないと思う。

安倍首相の地元で「私物化」を討論 「市民も悪いことは悪いと言わない」と

毎日新聞 2020年2月2日 10時54分(最終更新 2月2日 11時34分)



桜を見る会と下関市立大を巡る問題について討論する識者ら＝山口県下関市で、佐藤緑平撮影
安倍晋三首相主催の「桜を見る会」や、定款変更などを巡る対

立が続く下関市立大の問題点について討論するシンポジウムが1日、山口県下関市竹崎町の市民会館であった。元東京地検特捜部の郷原一郎弁護士▽元文部科学省官僚の寺脇研氏▽作曲家で指揮者の伊東乾・東京大准教授——が登壇。いずれの問題も首相や行政による「私物化」が疑われるとして、問題点を話し合った。

討論に先立つ講演で、郷原弁護士は「いずれの問題も『コンプライアンス』を『法令順守』と結びつけることが大きな問題をはらんでいる」とし、法令に違反しない範囲なら私物化して構わないという意識が問題だと指摘した。

討論では主に下関市立大の問題が取り上げられた。「市民目線でどう捉えるべきか」との郷原弁護士の提起に、寺脇氏は「どんな学問をするかは、大学で学問をしている人たちの考え方が反映されないといけない。市民が何のために、大学に税金を投入しているのかを考えてほしい」、伊東准教授は「学問の自由は自律であり、自己点検ということが基本だ。設置者の市長や経営側によって学術や専門がどうにでもなってしまうというのは大学ではない」と話した。

市民らでつくる実行委員会が主催し、約350人が参加。市内の女性(64)は「うかつに言いづらい部分があるけど、悪いことは悪いと市民から言わないといけないと感じた」と話した。【佐藤緑平】

共産・小池氏「冷静に見守りたい」 れいわ100人擁立方針に産経新聞 2020.2.3 21:02

共産党の小池晃書記局長は3日の記者会見で、れいわ新選組が次期衆院選で、100選挙区に候補者擁立を検討するとして活動方針について、静観する考えを示した。「れいわの基準に照らして機械的に選挙区をあげていると理解している。過敏な反応をしているわけではない。冷静に見守りたい」と述べた。

れいわを率いる山本太郎代表は野党共闘の条件として消費税率5%への減税を掲げており、合意できない場合、共産幹部や立憲民主党の枝野幸男代表ら主要野党幹部の地元を含む100から131選挙区に独自候補者を擁立するとしている。

れいわの擁立方針は野党共闘の土台を揺るがしかねないが、小池氏は「れいわも野党共闘は否定していないと理解する。私たちも5%への減税が野党の共通政策になるよう努力したいと思っており、その点、れいわとは矛盾はない」とも語った。また、れいわを野党共闘の枠組みに入れるべく引き続き努力する考えを示した。

れいわ新選組 “消費税率5%に引き下げ” 野党の共通政策に NHK2020年2月3日 5時36分



れいわ新選組はことしの活動方針を発表しました。次の衆議院選挙では10%の消費税率を5%に引き下げることを野党の共通政策に掲げ、共闘して政権交代を目指すとしています。活動方針には次の衆議院選挙に向けた対応と、7月に行われる東京都知事選挙の取り組みの2つが盛り込まれています。

次の衆議院選挙に向けては、消費税率を今の10%から5%に引き下げることを野党の共通政策に掲げて共闘して政権交代を目指すとしています。

ただ、5%への減税を共通政策に盛り込めない場合は野党共闘はせず、独自に消費税の廃止を訴え、小選挙区に100人から131人の候補者を擁立するとしています。

一方、東京都知事選挙については、都政転換のため候補者を擁立するか、共闘できる候補者の支援や応援を行うかによって、積極的に参加すると明記しています。

立民 国民 国会で連携強化も信頼関係の構築が課題

NHK2020年2月3日 5時34分



立憲民主党と国民民主党は国会論戦を通じて連携を強化したいとしています。参議院側では、いまも会派の会合を別々に開くなど信頼関係の構築が課題となっています。

立憲民主党と国民民主党は当面合流せず、去年秋から続く同じ会派で今の国会も活動し、連携を強化していくことにしています。両党の執行部はこれまでの国会論戦について『桜を見る会』や公文書管理、IR＝統合型リゾート施設の整備などをめぐって政権を迫り、一定の成果をあげられているとしています。

一方、参議院側では去年秋の臨時国会では両党がまとまった会派としての会合を開けませんでした。今の国会でも別々に開いている状態が続いています。

また、さきの今年度の補正予算の採決で、国民民主党の議員2人が党の方針に反して賛成し、立憲民主党の枝野代表が「けじめをつけてもらわなければともに戦うことは難しい」と述べるなど信頼関係の構築が課題となっています。

海自護衛艦「たかなみ」が出航…中東海域で情報収集や不審船警戒

読売新聞 2020/02/02 20:58

中東のシーレーン(海上交通路)を航行する日本関係船舶の安全を確保するため、海上自衛隊の護衛艦「たかなみ」が2日、海自横須賀基地(神奈川県)から出航した。防衛省設置法の「調査・研究」の規定に基づき自衛隊が長期間派遣される初めてのケースで、2月下旬から情報収集や不審船の警戒にあたる。



中東海域へ向け海上自衛隊横須賀基地を出航する護衛艦「たかなみ」(2日午前、神奈川県横須賀市)＝関口寛人撮影

新たな任務での護衛艦派遣は、2009年に海賊対処のためアフリカ・ソマリア沖に派遣して以来、11年ぶりとなる。出航に先立ち、安倍首相は基地内で行われた式典で、「情報収集を担う

諸官の任務は、国民の生活に直結する極めて大きな意義を有する」と訓示した。

たかなみは乗員約200人で、哨戒ヘリ2機を搭載する。約3週間で現地に到着。約4か月活動した後、次の部隊と交代する。派遣期間は12月26日までとなっており、延長する場合は閣議決定を行う。

海自部隊は、米国主導の「海洋安全保障構想」に基づく「センチネル（番人）作戦」には加わらず、日本独自の取り組みとして活動する。

情報収集活動の範囲は、オマーン湾、アラビア海北部、バブルマンデブ海峡東側のアデン湾の3海域の公海で、イランの領海を含むホルムズ海峡は含まれない。現地で収集した情報は政府が集約し、国土交通省を通じ、日本関係船舶の運営会社などに提供する。

すでに派遣されているP3C哨戒機2機は、1月20日からアデン湾を中心に活動している。

航行する日本関係船舶が攻撃を受けるなど不測の事態が生じた場合、自衛隊法82条の海上警備行動に切り替えてタンカーの防護などにあたる。日本政府は1月中旬にバーレーンの米中央海軍司令部に1等海佐を派遣しており、米国と個別に収集した情報の共有、交換を行う。

中東では、米軍が1月にイラン革命防衛隊のスレイマニ司令官を殺害し、イランが報復として在イラク米軍基地を攻撃。一時は緊張状態が高まったが、外務省幹部は「現在はやや沈静している」と語る。

海自護衛艦「たかなみ」が中東へ出航 首相「任務は大きな意義」
毎日新聞 2020年2月2日 13時07分(最終更新 2月2日 19時34分)



中東へ向け海上自衛隊横須賀

基地を出航する海自護衛艦「たかなみ」＝神奈川県横須賀市で2020年2月2日午前10時44分、本社ヘリから

中東海域に派遣される海上自衛隊の護衛艦「たかなみ」が2日、海自横須賀基地（神奈川県）から出航した。約3週間かけてアラビア海北部やオマーン湾に向かい、2月下旬をめぐりに現地で情報収集活動が始める。新任務で護衛艦を海外派遣するのは2009年以来、11年ぶり。派遣の根拠は防衛省設置法の「調査・研究」だが、不測の事態が起きれば武器使用が可能となる「海上警備行動」を発令して対処する。隊員約200人が乗艦し、活動期間は12月26日まで。延長や途中で終了する場合には、改めて閣議決定する。

同基地であった出国行事には、隊員の家族ら約550人も参加した。出席した安倍晋三首相は「（活動）海域は年間数千隻の日本関係船舶が航行し、国民の生活を支える大動脈だ。船舶の安全確保に必要な情報収集任務は大きな意義を有する」と訓示した。



出港した護衛艦「たかなみ」

の隊員を見つめ、涙を流す家族ら＝神奈川県横須賀市の海上自衛隊横須賀基地で2020年2月2日午前10時43分、町田徳丈撮影

たかなみは、哨戒ヘリコプター2機を搭載。艦橋に防弾ガラスを取り付け、不審船に大音量で警告する装置も装備した。活動海域を航行する船の船籍や船種、速度などの情報を集め、米軍とも共有する。武器使用は正当防衛や緊急避難などに限られる。日本の関係船舶が襲われる事態などが発生すれば、閣議決定を経た上で海警行動を発令するが、武器を使用して保護する対象は日本船籍の船に限定される。現地で約4か月活動し、次の部隊と交代する見通し。

政府は19年12月、たかなみとP3C哨戒機の中東派遣を閣議決定した。哨戒機部隊（約60人）は海賊対処任務を兼ね、1月20日からアフリカ東部ジブチを拠点に活動を始めている。【田辺佑介、町田徳丈】

海自護衛艦、中東へ出航 2月下旬から情報収集活動 首相「日本船舶の安全確保、重要な責務」

日経新聞 2020/2/2 11:22 (2020/2/2 21:27 更新)

中東海域で情報収集にあたる海上自衛隊の護衛艦「たかなみ」が2日、海上自衛隊横須賀基地（神奈川県横須賀市）から出航した。安倍晋三首相は出国行事で「日本関係船舶の安全を確保することは政府の重要な責務だ」と訓示した。2月下旬から防衛省設置法に基づく「調査・研究」を実施する。

護衛艦「たかなみ」には約200人の海自隊員らが乗り込んだ。中東ではすでにソマリア沖アデン湾での海賊対処行動と兼務する「P3C」哨戒機が任務に就いている。



派遣隊員に訓示する安倍首相(2日

午前、神奈川県横須賀市の海上自衛隊横須賀基地)

護衛艦と哨戒機は2019年12月の閣議決定を踏まえ、オマーン湾とアラビア海北部、バブルマンデブ海峡東側の3海域の公海で治安情報などを収集する。ホルムズ海峡やペルシャ湾内は活動海域に含まない。

防衛省設置法にある「調査・研究」は情報収集活動に特化し、武器を使用する権限はない。日本に関係する船舶が不審船に襲われるなどの不測の事態には自衛隊法に基づく「海上警備行動」を発令して船舶を保護する。武器使用を伴う防護の対象は日本籍船に限る。

首相はオマーン湾などの海域に関し「日本で消費する原油の約9

割が通過する。国民の生活を支える大動脈、命綱と言える海域だ」と語った。今回の任務についても「国民生活に直結する極めて大きな意義を有する」と強調した。

日本は米国が主導する有志連合には参加しない。パーレーンの米海軍司令部に連絡員を派遣し、情報交換などで連携する。活動期間は12月26日までで、延長の必要があれば改めて閣議決定する。

中東では年明け以降、米国とイランの緊張が一段と高まった。政府は「船舶の安全確保に必要な情報収集態勢の強化が一層必要になった」と説明している。

海自護衛艦 中東へ出航 「調査・研究」目的初の長期派遣

東京新聞 2020年2月3日 朝刊

中東に向け海上自衛隊横須賀基地を出航する護衛艦「たかなみ」＝2日午前10時44分、神奈川県横須賀市で、本社へ「おおづる」から（安江実撮影）



中東海域で情報収集任務に当たる海上自衛隊の護衛艦「たかなみ」が二日、横須賀基地（神奈川県）を出航した。今月下旬に同海域に到達する見込みで、到達し次第、任務を開始する。

横須賀基地では二日午前、出国行事が行われた。乗組員約二百人を前に、安倍晋三首相は「（中東海域は）年間数千隻の日本関係船舶が航行し、わが国で消費する原油の約九割が通過する命綱と言える海域。諸官の任務は、国民生活に直結する極めて大きな意義を有する」と訓示した。

派遣部隊指揮官の稲葉洋介一等海佐（第六護衛隊司令）は「所要の準備を完了し、ただ今から出発します」と報告し、隊員らが乗艦。隊員の家族ら約五百人が出航を見送った。

現地では既に一月二十日から、P3C哨戒機二機がアフリカ東部・ジブチを拠点に活動している。「たかなみ」はこれとともに、レーダーや目視で不審船の有無などの情報を収集し、約四カ月程度で後任の護衛艦と交代する見込み。

活動海域はオマーン湾、アラビア海北部、バベルマンデブ海峡東側の公海。日本と友好関係にあるイランに配慮し、同国に面するホルムズ海峡や、その西のペルシャ湾は含めない。哨戒機はソマリア沖アデン湾で行っている海賊対処活動と併せ、二つの任務を同時に実施している。

防衛省設置法の「調査・研究」に基づく海自艦艇の長期派遣は初めて。政府は派遣費用を約五十二億円と見込んでいる。（庄加卓嗣）

京都市長選、与野党相乗りの門川氏4選 多選批判かわし共産推薦の弁護士ら破る

毎日新聞 2020年2月2日 22時53分（最終更新 2月2日 23時20分）



当選が確実となり、万歳する門川大作氏（中央）＝京都市中京区で2020年2月2日午後9時54分、川平愛撮影

任期満了に伴う京都市長選は2日投開票され、無所属現職の門川大作氏（69）＝公明、自民府連、立憲民主府連、国民民主府連、社民府連推薦＝が、弁護士の福山和人氏（58）＝共産、れいわ新選組推薦＝と元市議の村山祥栄氏（41）の無所属新人2人を破り、4選を果たした。門川氏は3期12年の実績を掲げ、組織力も生かして優位に戦いを進め、相乗りや多選への批判をかわした。投票率は40・71%（前回35・68%）。

1993年から続く与野党相乗りの「非共産」対「共産」の対立を軸に、三つどもえの争いとなった。近年の外国人観光客の急増が市民生活にもたらすしわ寄せへの対応や財政の健全化などが争点だった。

門川氏は、与野党の枠を超えた各政党に加え、経済団体や労働組合からも支援を受けて組織戦を展開。国や京都府との連携による「まちづくりの総仕上げ」を訴え、3期の間に培った知名度もあって支持を広げた。

福山氏は、れいわとの連携により無党派層を中心に政権批判層の取り込みを狙ったが、期待通りには浸透しなかった。村山氏は非共産対共産の対立構図を批判し第三極としての存在感を強調したが、及ばなかった。【澤木政輝】

無党派層の投票先は福山氏最多38% 村山氏30%・門川氏26%、京都市長選出口調査

京都新聞 2020年2月2日 22:16



京都市役所

2日投開票された京都市長選で、京都新聞社は投票所30カ所で投票を済ませた計1583人に出口調査を実施した。全体の3割近くを占めた無党派層の投票先では現職門川大作氏が26・4%にとどまり、38・7%が新人福山和人氏、30・6%が新人村山祥栄氏をそれぞれ支持したことで混戦となった。最も重視した政策には「高齢者福祉・医療」を選んだ人が最も多く、このうち4割が門川氏を支持した。

門川氏が4選 京都市長選、福山氏と村山氏破る

京都新聞 2020年2月2日 21:21



京都市長選で4選を決め、支持者と

ともに万歳する門川氏（中央）＝2日午後9時53分、京都市中京区

任期満了に伴う京都市長選は2日、投開票され、公明党と自民党京都府連、立憲民主党府連、国民民主党府連、社民党府連推薦の現職門川大作氏（69）が、いずれも新人で、共産党とれいわ新選組が推薦する弁護士福山和人氏（58）、前京都市議村山祥栄氏（41）を破り、4選を果たした。12年ぶりとなる3極対決で混戦となったが、門川氏が政党や団体の組織に支えられて抜け出した。投票率は40・71%で、前回から5・03ポイント上がった。

京都市長の4選は1950年から4期務めた高山義三氏（故人）以来、2人目となる。

推薦政党の枠組みでは、「国政与野党相乗り対共産」という事実上の一騎打ちだった構図が12年ぶりに変わった。門川市政3期12年の評価を軸に人口減少への対応、観光政策、財政の立て直しなどが争点となり、激しい論戦を繰り広げた。同市長選では今回初めて18、19歳が投票権を得た。

門川氏は、推薦政党や経済界、各種団体でつくる「未来の京都をつくる会」を選挙母体に、待機児童ゼロなどの実績を強調し、市政の継続と挑戦を訴えた。訪日観光客の急増による「観光公害」の課題が浮き彫りになり、多選批判もある中で競り勝った。

しんぶん赤旗 2020年2月4日（火）

市民と共同 16万票超 京都市長選 福山氏が健闘 当選は現職・門川氏

2日投開票の京都市長選で、幅広い市民や団体などでつくる「つなぐ京都2020」の新人、福山和人氏（58）＝日本共産党・れいわ新選組推薦、新社会党府本部・緑の党府本部支持＝は16万1618票（34・6%）を獲得し健闘しましたが、及びませんでした。当選したのは自民党や公明党などが推す現職の門川大作氏（69）。4選目です。

門川氏「当選確実」の報道が流れた後、「つなぐ京都2020」事務所であいさつした福山氏は「みなさんの期待に応えられなかったことを大変、申し訳なく思っています」とした上で、選挙戦を通じて「市民が政治をつくっていく流れは、いつそう大きな流れにすることができたと思う」と支援に感謝しました。

市長選は、2年前の府知事選で始まった市民との共同がいつそう発展。幅広い市民と「民主市政の会」、日本共産党などが、候補者の選定から政策づくりまでともに議論を尽くしてきました。日本共産党以外に、国政政党で初めて、れいわ新選組が加わり共同の輪を広げました。福山氏が訴えた、市予算の1%（80億円）でできる「くらし応援すぐやるパッケージ」や、京都のまちこわしストップの公約は、広範な市民の共感を呼びました。

一方、現職陣営は政策論戦から逃げ、「共産党の市長は『NO』」と書いた新聞広告を出すなど反共で市民との分断を狙うとともに、「横一線。緩んだ方が負ける」と各種団体や議員後援会を締め付け期日前投票の動員に必死となりました。

開票結果は次の通りです。

当門川 大作69無現

210640

福山 和人58無新

161618

村山 祥栄41無新

94859

（投票率40・71%）

しんぶん赤旗 2020年2月4日（火）

次のたたかひにつながる結果 京都市長選 小池書記局長が会見

日本共産党の小池晃書記局長は3日、国会内で記者会見し、2日投開票された京都市長選で福山和人候補（日本共産党・れいわ新選組推薦、新社会党・緑の党府本部支持）が現職市長を相手に大健闘したと述べ、「ご支持いただいた市民のみなさん、ご支援をいただいたすべてのみなさんに心から感謝したい」と表明しました。



（写真）記者会見する小池晃書記局長＝3日、国会内

その上で、「福山和人さんという最良、最高の候補を擁立し、政策づくりでも、幅広い市民との共同という点でも最善のたたかひができたとあらためて確信を持っている」と述べました。

また、福山候補のもとに市民から次々と寄せられる声から、「くらし応援すぐやるパッケージ」などさまざまな政策を発展させるなど、「文字通り『市民との共同の選挙』となった」と強調。京都新聞の出口調査でも、無党派層の投票先では福山氏が最多の38・7%と、現職市長の26・4%の1・5倍の支持を得たことになる指摘し、「これは次なるたたかひにつながる結果だ」と述べました。

小池氏は、「日本共産党としても、福山候補が掲げた公約をこれから京都市議会などで実現していくために全力を尽くしていきたい」と表明しました。

小池氏は、京都市長選最終盤の1月26日に現職市長陣営から、一部新聞に「共産党の市長は『NO』」という政策抜きレター貼り、古色蒼然（そうぜん）たる反共ヘイト広告が出されたのは「断じて許されないことだ」と改めて批判。「この広告に対し、即座に広範な市民が反撃に立ち上がり怒りの声を上げた。そして相手陣営も、その後再び同じような宣伝ができなくなった。選挙を汚す時代遅れの反共攻撃はもはや通用しないということが示された」と指摘しました。

さらに小池氏は、「国政では共闘している政党の府連組織が、このような広告に名を連ねたということは大変残念だ。わが党としては許容できないということを表明したい」と述べました。

記者団から、問題の広告に名を連ねた政党への抗議などのアクションは取らないのかと問われたのに対し、小池氏は「記者会見の場で『許容できない』と表明することは、大きなアクションだ」「私たちは、市民と野党の共闘を前進させるという大方針のもとにいま取り組んでおり、この共闘をさらに前進、発展させるためにこういう態度表明を行った」と説明しました。